

アスパラ・インフォ

1本100g以上のものも豊富に出荷している

マーカーの大きさと比較すると、その見事さがわかる

ドイツ国内のアスパラ生産者：2200軒

生産面積：20,400ヘクタール

買う時の選び方：

穂先がしっかり締まっている

独特の芳香をただよわせている

パチパチに張って皺が寄っていない

表面がみずみずしく輝いている

切断面がみずみずしく、変色していない

全体的に同じく輝く白、又は緑になって、先端が変色していない

こすれあうと、キューキュー音が出るほどみずみずしい

食べ方：

- スティームまたはボイルで、まだ弾力が残る程度まで
- ソース・ア・ラ・ホランデーズ(卵黄を湯煎しながら溶かしバター、塩、レモン汁少々)、または溶かしバター、マヨネーズをかけて
- 伝統的な組み合わせはボンレスハム。又は生ハムを添えて。またはスモークサーモンも合う
- 必ず新ジャガイモを添える ゆで卵も合う
- デザートには、固めの新鮮なイチゴが決まり事

春の祭り Frühlingsfest フリュールィングスフェスト開催

～オクトーバーフェストのにぎわいを春にも！！

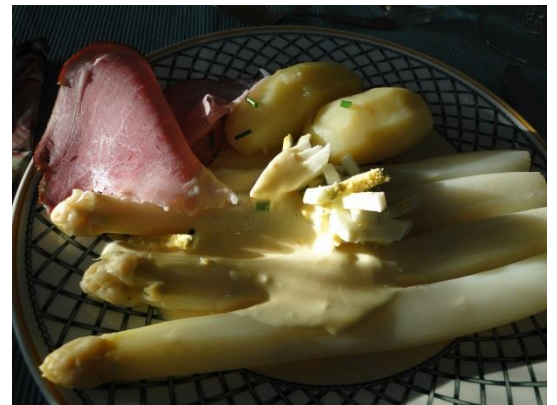
～ミュンヘン市のイベント51年目を迎える

毎年600万人の来場者を世界中から集める世界最大のビール祭りオクトーバーフェストは、ミュンヘン市にとっても大きな財源。

来場者が落とす売上も大きいだけでなく、出展者のテナント料も巨額な収入。

この美味しい企画を春にも！！と4月末から5月初めまでの気候の良い時期に“スプリングフェアFrühlingsfest”と銘打って4月17日から5月3日までをオクトーバーフェスト会場と同じテレジエン広場で開催。

市内を走る地下鉄や国鉄のエスカレーターや通路などにポスターを掲げてまだまだ知られていない新しい(と言っても51年目)お祭りを宣伝している。 遊園地は子供たちにはうれしい企画だから年2回は歓迎！



ドイツ料理研究家を呼んでのセミナー開催

The ドイツ料理～

ザワーブライテンなど本格的ドイツ料理5～6種とパテ数種の講習会&試食会を開催します

ドイツの本格的煮込み料理、クリスマスオープン料理、シュマルツなどを新しいレシピで料理研究家ウレ・シュミット-イバッハ Ulla Schmidt-Ibach 女史をミュンヘンから呼んでの実演講習。

およびパテ&テリーヌ数種の実演講習会～食肉マイスター小島豊担当
実演終了後は試食会および質疑応答を行います。

開催日: 2015年10月7日水曜日 10:00～16:00

場 所: 茨城県守谷市けやき台6-21-2 ハンスホールベック講習室にて

参加費: 10000円(税込)レシピおよび試食会費用含む

定 員: 15～20名



お申込みは先着順: 電話、ファックス、メール
にてどうぞ～電話: 0297-46-0211
Fax: 0297-46-0212
メール: hela@helajapan.com

写真は調理を披露するウレ・シュミット-イバッハ女史
左はパテ・ド・カンパーニュ



スーパー戦国時代のドイツ Edeka が Tengelmann を買収か？

ドイツは食品業界を大きなスーパーが大きな売上を獲得し、個人経営の専門店が減少の一步をたどっている。ほんの10年前までは屠場の近くには必ずケーシングやスパイス、什器や作業着など、肉屋、レストランの経営者たちが出入りするお店があった。最近では小売店の減少が加速し、スパイスも営業所が閉鎖され本社からの直送のみとなって、小ロットを手軽に買うところも無くなってしまった。

ミュンヘンでは他の都市よりはそういう店が複数あったのに、4月にはもう、レストラン向けの什器、作業着、製造機械などを売る店が閉鎖されてしまった。近頃はネットでの注文も手軽にできるようになったからか、賃料が高いミュンヘンでは採算が合わなくなったのかもしれない。









スーパー&ディスカウンターで総売り上げの85%を占めるドイツ

ドイツは他のEU諸国よりも、スーパーの勢いが強力で、食品全体の85%を占め、小売店を脅かしている。

食品部門だけのランキングで2014年度は以下の通りのランキングとなった。



2014年 ドイツ スーパー&ディスカウンターの総売り上げ

順位	企業名	総売上高 単位億€	前年比+	占有率 %
1	 EDEKA	51.8	2	24
2	 Rewe+Penny	38	2.4	18
3	 Lidl & Kaufland	34	2.5	16
4	 METRO(Real)	29.7	0.3	14
5	 Aldi (Süd)	15.5	0.6	7.2
	 Aldi (Nord)	12	2.2	5.6
6	Lekkerland	8.8	4	4
7	 Kaiser's Tengelmänn	7.5	2.2	3.5
8	dm	6.4	9.6	3
9	ROSSMANN	5.4	7.6	2.5
10	 Globus	4.7	3	2.2
合計		213.8		100

注：8位、9位は化粧品などドラッグストアだが食品部門もある

1位の EDEKA エデカはおおよそ全体の4分の1をしめており、その威力は大きく、今年率2%で上昇中である。

そして今年初めに、エデカは7位の Tengelmänn テンゲルマン買収計画を発表して、ドイツカルテルはその申請を拒否し問題提起している。

昨年もヘラニュースで何度も強大なスーパーの値下げ競争により、価格カルテル問題が明るみになっているとお知らせしているが(2014年9月、11月号)、またもやこの合併により、さらに強大な企業が生まれ、

その威力を他のスーパーも心配しているのはもちろんのこと。

もし、合併が合意されると、1位と7位の売上で27%になり、総売り上げで約60億€と、2位を大きく間を開けることができる。1社で全体の約3割の売り上げ、しかもドイツ全体のマーケットの85%の内の3割~25.5%なんと4分の1を1社で占めることになるのだ！！

買収費用の支払期限4月30日を過ぎ、2位の Rewe は見せ掛けだけのパフォーマンスだと厳しく批判！！

ドイツカルテル(公正取引委員会)や一般市民も注意深く見守っている。